

公益社団法人 日本歯科衛生士会

2015  
July

# 学生だより

vol.37

発行人／武井 典子 発 行／公益社団法人 日本歯科衛生士会  
 〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19 TEL.03(3209)8020 FAX.03(3209)8023 <http://www.jdha.or.jp/>

知を深め、羽ばたく力に



M e s s a g e

歯科衛生士に対する  
社会の期待が高まっています!

公益社団法人 日本歯科衛生士会  
会長 武井 典子

日本は世界に例をみないスピードで超高齢社会に突入しました。しかし、平均寿命と健康寿命との間に格差が生じ、健康寿命の延伸が国民的な課題となっています。近年の研究から、口腔の清潔や機能が全身の健康に大きく影響することが実証され、ライフステージに応じた口腔のケアの重要性が高まっています。それに伴い、歯科衛生士に対する社会の期待も大きくなっています。この期待に応えるためにも、学生時代に基礎学習をしっかり身につけ卒後の継続的な生涯研修、さらには歯科衛生研究の実践を通じ、自らの専門性をより深め確かなものにすることが大切です。今後一層、多職種連携が進むなか、チーム医療の一翼を担う歯科医療専門職としての資質の向上が重要です。

# 輝け 未来の 歯科衛生士

学生紹介



岡山高等歯科衛生専門学院  
3年生

橋本 佳奈さん

ノートルダム清心女子大学  
食品栄養学科 卒業  
管理栄養士資格取得  
公立小学校にて勤務後入学



1  
Answer

大学卒業後、管理栄養士として働き食事内容について考えていました。栄養と嗜好を考えて食事を作ればそれでよいと考えていましたが、高齢化の進む社会では食べるための機能についても知つておく必要があると感じました。管理栄養士と歯科衛生士の2つの資格を得ることで、食べるこことを栄養面と機能面から支えたいです。

2  
Answer

入学するまでは、歯科医師の仕事を補助する人という印象しかなく、あまり具体的な仕事内容を知りませんでした。実際に入学してみると、スケーリングやTBIといった予防歯科から積極的なアプローチをしていることを知り、とてもやりがいがあると感じました。他にも企業や保健所、病院と幅広く活躍できることを知りました。

3  
Answer

入学前はとにかく知識を得て資格を取ることだけが目的でした。しかし、学校での相互実習や、臨床実習に向けてのグループワーク、クラス内で委員の仕事をするうちに、人との関わり方についても考えるようになりました。これから保健指導で患者さんと向き合っていくので、相手に受け入れてもらえる話し方を身につけてみたいと思います。

4  
Answer

人にとって「食べること」は一生の楽しみになることから、相手の気持ちを考えて保健指導のできる歯科衛生士になりたいです。完璧を求めすぎず、相手が受け入れてくれるような指導計画を立案し、実施したいと思います。また、歯科医療の進歩、地域との関わりなど求められることも多いため、情報収集や意見交換をし、常に向上心を持って取り組みたいです。

1  
Answer

私は、幼い頃から歯科医院に通う機会があまりありませんでした。そのため、歯科健診や学校での健診の時には、いつもドキドキしてとても緊張していました。その時に接してくださった歯科衛生士さんが、とても優しく不安を取り除いてくれました。その印象が強く残っていて、自分も人の役に立つ歯科衛生士になりたいと思うようになりました。

2  
Answer

最初は、歯科医師の助手をする看護師的なイメージでした。しかし、歯科衛生士という仕事を学ぶうちに単なる助手ではなく、さまざまな現場で広い知識を活用し、患者さんの健康を進んでサポートしていくとても魅力ある職種であると、イメージが変わってきました。

3  
Answer

高校時代とは異なる専門的な教科を目の当たりにした時、最初は、とても難しくてついていくか心配でした。しかし、今では仲間や先生方のおかげでその心配はなくなり、一段ずつ歯科衛生士への階段を上がっていく、とても充実感がある毎日を送っています。

4  
Answer

患者さんに対して丁寧に、また優しく接ができる、いつも安心して治療を受けていただけるように常に心がけたいと思っています。また、治療だけではなく予防も重要なので、一人でも多くの患者さんの口の健康を守ることができ、患者さんに喜ばれる歯科衛生士になりたいと思います。



東邦歯科医療専門学校  
歯科衛生士学科 3年

横井 里穂さん

東京都立松原高等学校 卒業



## アンケート内容

**Q1** 歯科衛生士を目指した動機

**Q3** 学校生活について

**Q2** 今までの歯科衛生士に対するイメージ

**Q4** 将来どんな歯科衛生士になりたいですか？



千葉県立保健医療大学  
健康科学部歯科衛生学科  
あさぎりか  
**浅黄 理佳さん**  
山形県立山形中央高等学校 卒業

**1 Answer**  
高校生になり、将来は医療従事者として働きたいと考えていた時に、歯科の分野に興味を持ちました。自分の歯のことを考えた時、小さい頃から歯科治療に対して恐怖心はなかったことに加え、歯科治療を行った箇所がひとつもないことに気づきました。これは幼少期に口腔内を見守り続けてくれた歯科衛生士さんのおかげなかも知れないと思ったことがきっかけです。

**2 Answer**  
患者さんの歯をクリーニングしたり、歯石を取ったり、ブラッシング方法を指導する仕事だと思っていました。また、歯科医師のサポートとして予防の分野を任せられる仕事というイメージも持っていました。しかし、大学での学びを通じて、患者さんの口腔内だけではなく生活面にも介入しなければならないこともあると感じています。

**3 Answer**  
私の大学の歯科衛生学科は1学年の学生数が25人と少ないため、先生との関わりも密であり、研究の分野でも丁寧に指導していただけます。学生同士では授業や実習中は協力し合い、時には競いながら、日々学ぶことができます。また、プライベートでも一緒に買い物やランチなどに出来ることで、楽しい毎日を過ごしています。

**4 Answer**  
医療従事者の中でも歯科衛生士という職種は、う蝕・歯周病予防のために患者さんと長期に渡って接することが多く、一度で終わることはほとんどありません。長期的な関わりになるからこそ、口腔内だけではなく、患者さんの心に寄り添い、支援できるような歯科衛生士になりたいと思っています。



函館歯科衛生士専門学校  
3年  
おおのさやか  
**大野 早也香さん**  
函館西高等学校 卒業



**1 Answer**  
私は幼い頃、歯並びが悪かったので歯科矯正治療を受けていました。歯科治療において私に、歯科衛生士さんはいつも優しく笑顔で接してください、その姿に次第に憧れを抱くようになりました。幼いながらにこんな歯科衛生士さんになりたいと思ったのが目指したきっかけです。

**2 Answer**  
歯みがき指導や歯の型をとってくれる優しいお姉さんというイメージがありました。具体的にどのような仕事が分からなかったのですが、学校での勉強や臨床実習を通してたくさんの業務があることを知りました。また、口腔ケアを行うことで全身の健康状態の改善ができるところから、超高齢社会では必要とされる職業であると感じています。

**3 Answer**  
厳しく優しい先生方や元気で明るいクラスメイトに恵まれ、日々充実した学校生活を送っています。はじめは、聞いたことない専門用語が飛び交い戸惑いましたが、2年生になり、興味のある分野の授業を受けた時は楽しさを感じるようになりました。5月から最後の臨床実習が始まりますが、実際の現場で学ぶ知識や技術を自分のものにしていきたいと思っています。

**4 Answer**  
私は、歯科矯正治療を受けたことで治療中の苦痛や不安、歯並びで悩む方の気持ちを理解することができると思うので、その経験を生かして患者さんの気持ちに寄り添い、サポートやコミュニケーションを大切に行えるような歯科衛生士になりたいです。またコツコツと努力を重ね、知識や技術を習得していくたいと思います。

# 出会いこの人

FILE 15

**安齋 さや香さん**(福島県歯科衛生士会)  
福島県保健福祉部健康増進課

## 歯科衛生士を目指したきっかけ

高校3年生の時、進路に迷っていた私に、当時の担任の先生が「資格も2つ(歯科衛生士と社会福祉士)取れるし、行ってみたらどうか」と新潟県の大学を勧めてくださり、また、親戚が歯科医師だったこともあり、進学することにしました。

卒業後は、出身校の新潟県の大学病院に勤務しながら大学院で介護施設における歯科保健への意識調査をしていましたが、縁あって地元福島県保健福祉部健康増進課の歯科衛生士に採用されました。改めて地元の歯科保健について調べた時、まず故郷の子どもたちのう蝕の多さに驚きました。また、介護施設において、口腔ケアの需要がありながらも、実際にケアする側の体制が整っていないなどの現状を目の当たりにし、何とかしなければ、と強く思うようになりました。

歯科保健対策が進んでいた新潟県から地元(福島県)に帰ってきたときのカルチャーショックが、行政の歯科衛生士としてやっていこうと思うきっかけとなりました。

## 仕事の内容

福島県では、以前から乳幼児のう蝕が多く、県はこの状況を改善するべく、さまざまな事業に取り組んできましたが、一つ成果が表れていないのが現状でした。今年度からは、県庁に歯科衛生士が配置されたこともあり、まずはこれまでの事業を見直し、どうしたら改善できるのか、関係機関と相談しながら模索しているところです。



県庁外観

## やりがい・魅力

歯科医院や歯科健診等で目の前にいる患者さんに指導することは、とても効果的なことだと思いますが、一人の歯科衛生士が対応できる人数は限られます。行政、特に県庁の対応としては、一人ひとりへのきめ細かな対応はできませんが、多くの方にかかわることで地域の底上げの役割を担っていると思います。



多様な人が、それぞれの生活をしている中で、どのようにしたらより多くの人の口腔衛生について改善できるのかを考えることは、とても難しいですが、同時にやりがいもあります。

また、歯や口の健康は生活習慣病等と比べると情報の普及・啓発が行き届いていないように思います。しかし、歯や口の健康は生活習慣の一部であり、それだけで成り立っているものではなく地域性や家庭環境、食生活など、さまざまなことがかかわっています。そのため、いろいろな事業の中に歯科保健を組み込んでいく可能性があると考えています。特に、食生活は歯や口と密接に関係しており、福島県は子どもの肥満が多いこともあり、食育と一緒に何か取り組んでいけるのではないかと思います。平成28年には、福島県で東北初の食育推進全国大会が開



被災者支援

今回は、福島県保健福祉部健康増進課に勤務されている安齋さや香さんをご紹介します。安齋さんは新潟大学医歯学総合病院に勤務する傍ら、同大学院医歯学総合研究科修士課程を修了されました。現在は地元福島県の地域歯科保健推進のために奮闘されています。福島県の地域歯科保健の今後と歯科衛生士の発展を祈念いたします。



福島県歯科衛生士会との打ち合わせ

催されますが、その時に、歯科で何かPRしていかなければと考えています。ぜひご来場ください。

## 学生さんへのメッセージ

学校での勉強や実習は大変だと思いますが、歯科衛生士の基礎となる授業は、今しか受けることができない大切な時間です。また、診療所だけでなく介護施設や行政など、歯科衛生士の活躍の場は広がっています。歯科関係者以外の方と接し、自分がどうしていきたいか考えてみるのもいいかと思います。夢や希望をたくさん持つて、素敵な歯科衛生士になってください。



## Profile プロフィール

あんざい さやか  
安齋 さや香さん

2009年  
新潟大学歯学部口腔生命福祉学科 卒業  
新潟大学医歯学総合病院勤務  
2011年  
新潟大学大学院医歯学総合研究科 修士課程修了  
2012年  
福島県県中保健福祉事務所勤務  
2015年  
福島県保健福祉部健康増進課勤務

大会スローガン

「第72回学童歯みがき大会」レポート

# 『見つけよう、4つのサイン。自分でつくるぞ！元気な歯ぐき。』

名古屋市歯科医師会附属歯科衛生士専門学校 教務主幹 田村 清美

平成27年6月4日（木）、「歯と口の健康週間」に合わせて「第72回学童歯みがき大会」が開催されました。今年は国内1,287校、海外では韓国やシンガポール・タイなどのアジア7か国から15校、合わせて1,302校、約71,100名と昨年より5,000名ほど多くの児童と、15校の歯科衛生士養成校が参加しました。本校の場合は、6年生の児童50名に、2年生の学生43名がほぼマンツーマンで保健指導を行いました。

明海大学学長 安井利一先生監修による歯と口の健康教室では、「見つけよう、4つのサイン。自分でつくるぞ！元気な歯ぐき。」をテーマに、クイズや歯ぐきの観察、歯並びに合わせたみがき方とデンタルフロスの使い方を説明し、児童が楽しく興味を持って学ぶことができました。インターネットで他校の児童ともつながり、一緒に学ぶ学習スタイルは新鮮であり、1時間がとても短く感じました。学生たちは、子どもたちからの「歯ぐきや歯みがきの方法について」の質問に、冊子を開きながら一緒に答えを考えたりしていました。

帰る道すがら、「今日学んだことをずっと忘れないで、毎日の歯みがきを大切にして、大人になってほしいな」と、笑顔で話していました。学生たちにとっても思い出深い時間となったようです。



## 学童歯みがき大会に参加して

### 1) 児童の様子

今回の学童歯みがき大会を楽しみにしていたそうで、興味を持って積極的に取り組んでいました。ブラッシングでは、どうすればみがきやすいか自分で考えて行っていました。学校の話をしたりして、積極的にコミュニケーションを取ろうとしてくれました。

### 2) 参加してみての感想

この学童歯みがき大会を通して、小学6年生への保健指導の進め方、口腔の状態を学ぶことができました。的確に介入することは難しかったですが、児童と楽しく学ぶことや、児童の反応を見ることができて、とても良い経験になりました。

### 3) 1時間全体を振り返って思うこと

初めは、上手にコミュニケーションを取れるか少し不安でしたが、児童が笑顔で接してくれ、自分自身も笑顔で話しかけることでお互いにリラックスでき、一緒に楽しい1時間を過ごすことができました。上手に介入できなかった点も多くあったと思うので、どうすべきだったかを振り返り、今後に生かしていきたいと思いました。

名古屋市歯科医師会附属歯科衛生士専門学校  
2年 中島 まり子

**国立大学法人  
徳島大学歯学部 口腔保健学科**

本校は平成19年に4年制の歯科衛生士養成課程である「歯学部口腔保健学科」を設立し、今年で9年目を迎えました。本学科は、口腔保健及び社会福祉の立場から健康長寿の現実に貢献できる人材の育成を目的とし、歯科衛生士と社会福祉士のライセンスを取得できるよう、在学中の4年間は様々な趣向をこらしたカリキュラムとなっています。

将来、歯科医院はもちろん、病院、保健所、行政、企業、教育機関など、幅広い現場で活躍できる歯科衛生士の育成に取り組んでいます。

留学先 フィンランドでの実習

社会福祉実習 報告会

幼稚園での歯科保健指導

歯ブラシ王子 参上！！

様々な学内実習！！

採血の実習 ドキドキ..

口腔保健学科 マスクキャラクター  
**くっぽちゃん**



## ODIC 大阪歯科学院専門学校

☎550-0013  
大阪市西区新町 3-12-11 ☎06-6532-1861

入学式

校内実習授業

講義授業

小学校での歯磨き指導

ランチタイム

レクリエーション

就職指導

卒業記念パーティ

大阪歯科学院専門学校は歯科医療に従事するスペシャリストを育成する専門機関として、「社会に出て真に求められる人材」を育てたいと念願しています。

私達が考えるスペシャリストとは優れた知識・技術を有することはもちろんですが、患者さんに対する愛情を根底に持った資格者であるということです。

「歯を大切にする心」を胸に秘め、歯科医療界の現場に臨む歯科衛生士であってほしいと願っています。



# 日本歯科衛生士会からのご案内

日本歯科衛生士会は創立60余年を迎え、国民の健康と福祉に貢献することを目的に、歯科衛生士の職能団体として歴史とともに歩んでいます。全国47都道府県歯科衛生士会と連携を図りながら、歯科衛生士のキャリアアップを支援し、教育や業務の向上に取り組む活動を行っています。

## 歯科衛生だより

公共機関、公共図書館、関係団体および全国の会員と学生会員にお届けする機関紙です。年6回偶数月に発行しています。歯科保健医療分野での歯科衛生士に関する情報、研修会のお知らせ、学術大会の開催情報など、歯科衛生士に関する歯科界の動向をすばやく把握できるようなニュースを提供しています。



## 学生だより

歯科衛生士を目指す全国の学生の皆さんための機関紙です。夏と冬の年2回発行しています。歯科衛生士養成学校の様子や在校生の紹介、歯科衛生士業務に関する記事、日本歯科衛生士会の事業紹介などの情報をお届けします。

## ホームページ

「歯科衛生だより」と同様、Web上で日本歯科衛生士会の活動や、歯科衛生士の関連情報をお知らせします。歯科衛生士や医療関係者、一般の方にも活用していただけるホームページです。学生の皆さんも、ホームページをのぞいてみてください。

<http://www.jdha.or.jp>



## 学生会員は同時に、日本歯科衛生学会の学生会員にもなります

日本歯科衛生士会では、在学中から本会の活動に触れることにより、卒後の業務に適応する能力を養うことを目的に、学生会員を設置しています。学生会員としてご入会いただいた方には、機関紙「学生だより」「歯科衛生だより」や、「日本歯科衛生学会雑誌」のお届けをはじめ、「歯科衛生士手帳」の配付をしています。また、卒業後も継続して日本歯科衛生士会にご入会いただく場合には入会金の免除などのメリットがあります。入会に関しては学校を通じ、各都道府県歯科衛生士会にお問い合わせください。

## 学生会員会長表彰

在学中に学業等優秀な成績を修め、かつ学生としての品位を保ち、社会的な歯科保健活動に積極的に関わり他の学生の模範となった学生に、学生会員会長表彰を行っています。表彰は卒業時に表彰状の授与をもって行われます。昨年度は83校83名の方が表彰されました。

## 学生会員証のご案内

学生会員として入会いただいた方には「平成27年度 学生会員証」をお送りしています。学生会員証には学校名、学年が記載されています。お手元に届きましたら学年の横に(写真のように)ご自身で、都道府県名とお名前を記入してください。

この学生会員証は学生会員であることを証明するものです。日本歯科衛生士会が開催する研修会や日本歯科衛生学会学術大会に参加する場合は、必ず学生会員証をご持参ください。また、学生会員の皆さんが卒業し日本歯科衛生士会に入会する時は、入会金免除の特典(卒業後1年以内)を受けるための証明になりますので、紛失することのないよう大切に保管してください。



## 生涯研修から認定証の交付まで

日本歯科衛生士会では、卒後の継続学習として歯科保健医療ニーズの変化および技術の進歩にともなう臨床的・実践的な知識・技術の修得を図り、専門分野において水準の高い業務を実践できる人材育成を目的に、生涯研修制度を実施しています。平成20年度からスタートした認定歯科衛生士制度規則に基づき、昨年度までに延べ2,901名に認定証が交付されました。

**お便りお待ちしています**

楽しい紙面作りのために、皆さまのご意見や、学生生活の中できまざまな情報をお寄せください。

〒169-0072

東京都新宿区大久保2-11-19 日本歯科衛生士会「学生だより」編集係

TEL:03-3209-8020 FAX:03-3209-8023

<http://www.jdha.or.jp>